

平成30年度

事業報告書

特定非営利活動法人昭和のくらし博物館

1 事業の成果

本年度は、本法人の基本的な活動である、登録有形文化財昭和のくらし博物館（旧小泉家住宅主屋）の保全・活用・公開事業、昭和のくらしに関する調査研究・展示事業、昭和のくらしに関する資料の収集及び保全・活用事業、昭和のくらしに関する教育・普及事業を行うことによって、本法人の活動の認知、普及活動に努めました。具体的には、常設展や特別展、講座等を通じて、来館者への案内、ホームページ、ブログ、ツイッター、フェイスブックによる活動の認知、普及を行い、入館者および会員を増やすことができました。また、安定的な運営基盤作りに注力しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 8,138 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 登録有形文化財昭和のくらし博物館(旧小泉家住宅主屋)の保全・活用・公開事業	①登録有形文化財昭和のくらし博物館を保全、活用、公開し、昭和のくらしや歴史、文化財住宅の保全・活用の理解や普及を行う。	平成 30年 4月 1日から平成31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館	学芸員・学芸員補・ボランティアスタッフのべ20人	一般市民	不特定多数	4,702
	②ホームページ、ブログ、SNS等によって普及を行う。	平成 30年 4月 1日から平成31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館	学芸員2人	一般市民	不特定多数	
(2) 昭和のくらしに関する調査研究・展示事業	①昭和のくらしに関する調査研究を行い、その成果を展示する。	平成 30年 4月 1日から平成31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館他	学芸員・ボランティアスタッフのべ15人	一般市民	不特定多数	1,158
	②画家吉井忠の作品及び資料の保全、調査研究、公開を行う。	平成 30年 4月 1日から平成31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館	学芸員・学芸員補のべ5人	一般市民	不特定多数	
(3) 昭和のくらしに関する資料の収集及び保全・活用事業	①くらしに関する資料の収集及び保全を行い、これを展示・公開する。	平成 30年 4月 1日から平成31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館他	学芸員・ボランティアスタッフのべ4人	一般市民	不特定多数	31
	②登録有形文化財昭和のくらし博物館、及び、その所蔵品の活用のため、展示、研究、撮影等の利用に提供する。	平成 30年 4月 1日から平成31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館他	学芸員・学芸員補のべ5人	一般市民	不特定多数	

(4) 昭和のくらしに関する教育・普及事業	①くらしの学校(くらしの伝承講座、ワークショップ)や体験学習を行い、くらしについての教育・普及を行う。また、これを行う人材を育成する。	平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館他	講師・学芸員・学芸員補・ボランティアスタッフのべ30人	一般市民	不特定多数	2,247
	②くらしに関するイベント及び教養講座等の企画及び運営をする。	平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館他	講師・ボランティアスタッフ・学芸員・学芸員補のべ15人	一般市民	不特定多数	
	③学芸員実習希望者に実習を行う。	平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館	学芸員・学芸員補・ボランティアスタッフのべ6人	学芸員実習生	8名程度	
	④昭和のくらしに関する理解を広く普及するために書籍及び物品を販売する。	平成 30年 4月 1日から平成 31年 3月 31日まで	昭和のくらし博物館	学芸員・学芸員補のべ5人	一般市民	不特定多数	
(5) その他目的を達成するために必要な事業							0

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)